

# 女性協拡大常任委員会

## 林香里教授を迎えて

7月11日、オンライン会議で女性協議会拡大常任委員会が開催された。

各地連報告では、春夏闘の成果報告のほか、新型コロナウイルスをめぐる会社の対応も報告された。各社で在宅勤務・テレワークが拡大しているが、在宅の場合には時間外労働を認めないところも少なくないことなどが明らかになった。

今回は、林香里東京大学教授をゲスト講師に迎え、「男性中心のメディア

の現状と課題」と題して、オンラインで講演していただいた。

林さんは、日本の放送業界は女性比率が低く、とくに管理職に女性が少ないことをデータで示しながら、育児休業など制度的な保障は諸外国と比較しても進んでいるのに、日本ではそれが女性の進出に効果を上げていないことを指摘した。

また林さんは、ニュース番組の価値判断には歴史的に男性視線が埋め込まれてい



日本の放送局、新聞社8社調査  
Data based on the Status of Women in the News Media, 2019  
©2020 Women and Media Center (WMC) All Rights Reserved

| 会社の方針                 | % YES | % NO | N |
|-----------------------|-------|------|---|
| 男女平等方針が策定されている        | 38    | 62   | 8 |
| セーフティネット・就業制度が整備されている | 100   | 0    | 8 |
| 女性の権利・身体制度が整備されている    | 100   | 0    | 8 |
| 女性の賃金制度が整備されている       | 100   | 0    | 8 |
| 媒体別けに元のポジションに復職する     | 100   | 0    | 8 |
| 育児支援制度がある             | 88    | 12   | 8 |

### 林教授のオンライン講演

女性ばかりで、働く母親が職場からいなくなってしまう「育児は特別なことではないから「イクメン」という言葉をなくしてほしい」「企業で偉くなるおじさんたちの集団には入りたくない」など、率直な意見が出された。

このほか拡大常任で、民放連の役員に女性が一人もいないことから、女性協議会として、役員に女性登用を求め、女性活躍推進を民放大会の議題にすることなどを求める要請を説明した。

講演後の意見交換では「育休制度を利用するのが

「メディアで働く女性ネットワーク」と共同で申し入れることも確認した。